

東田川郡役所の歴史学ぶ 電気事業や2郡の組合で病院設立



東田川文化記念館明治ホールで、鶴岡市教育委員会主催の講演会

「庄内地方における郡制と3つの郡役所」が11日、行われました。

講師は皇學館大学の谷口裕信准教授で、日本近代史地方行政史が専門です。

当館で市教委主催行事が開かれるのも珍しく、会場が満席となる盛況でした。

焼失しなかったなら

はじめに谷口氏は、「近代における郡は行政単位であり、その象徴として郡役所、郡会議事堂などに注目・評価が高まっている。

文化庁『近代遺跡調査報告書(官公庁)』（2014年）で報告されている当「旧東田川郡役所及び郡会議事堂」も



焼失前の旧東田川郡役所（菊地新学撮影「山形県写真帖」県立図書館所蔵）

その一つで、郡役所が焼失（1886年4月）せず建立時のままであればすでに国重要文化財になっていたのでは」と述べました。

電気や病院事業

庄内3郡の成立は、郡区町村編制法（1878年太政官布告）により、庄内地方を飽海郡と田川郡2つの3郡とし、田川郡分割は面積、戸口ともに「官民共二不便不少」で、東田川郡役所までの距離は遠くなく往来に不便がないとの理由であったとしています。

1880年の県会で東西両郡役所合併の建議も出されましたが県や国は受けられず、田川郡を東西に分割しそれぞれに郡役所を置き続けました。

1882年当時の東田川郡役所は郡長1名と郡書記13名で、帳簿目録（1885年）から見ると4科に分かれ、

- 第1科：庶務、衛生、兵事掛
- 第2科：勸業、学務掛
- 第3科：租税、地方財務掛
- 第4科：会計、土木掛

郡事業は道路橋梁費など土木費の割合が多く、次いで勸業政策などで、特徴としては郡組合費があること、

さらに、学資金や伝染病予防、水力電気事業などの特別会計が存在していること、

東田川郡営電気事業は、長沼村出身の齋藤外市式の力織機普及で電力需要が高まり、関原弥里郡長の発案で梵字川水力電気事業を1911年11月の臨時郡会に諮問、調査開始され12年5月に議決、14年3月竣工、15年2月竣工、3月配電開始されたこと、

郡組合は、田川2郡で病院を設立（1911年）したもので、13年7月に開業、組合費の負担は東田川40%、西田川60%であったこと、1921年の郡制廃止法により22年の郡組合解散で鶴岡町へ無償譲渡され、現在の荘内病院の前身となったことなど、詳細に述べられました。

旧東田川郡役所及び郡会議事堂に今後ますます光が当てられることが期待されます。なおこの講演は今野良和市議の市当局への要請も一つの契機になりました。

庄内地方の凧文化 ③

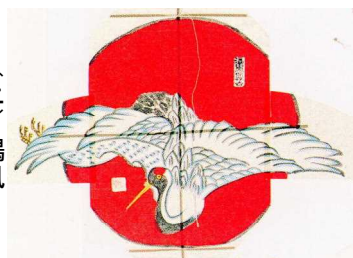
酒田凧、江戸後期に最上川河川敷で舞う
鈴木隆（小中島）

江戸時代、凧が原因で喧嘩や怪我、通行妨害などで、幕府から再三「凧揚げ禁止令」が出されたにも拘わらず、遊びや娯楽の少なかつた当時の子どもや大人には、「お触れ」等どこ吹く風かと、相変わらず凧揚げに夢中だった。凧を扱う際物屋には歌舞伎役者の絵柄が出回り、揚がっている凧の数で人気の高さが分かったり、奴凧を武家屋敷内まで忍ばせ、上から見下ろしては日頃の鬱憤を晴らすなど、江戸の空は凧で彩られていた。

全国的には、これからが凧シーズンという所も少なくない。3月の今頃、長崎県の壱岐を皮切りに、4月は長崎、5月の端午の節句には静岡県相良、浜松、山口県下関、徳島県鳴門と目白押し。これらの地はいい塩梅に海風が吹き、邪魔物がない事から、古来より盛んだったが、時代の様変わりで凧は次第に衰退し、現在では観光のイベントとして、或いは伝統凧保存会等により継続して揚げられている程度となった。その中には畳100枚、重さ600キロもある大凧がテレビで放映されることもある。数年前、滋賀県八日市で600キの凧が落下し、瀕死の事故となったことは記憶に新しい。新潟県白根の凧揚げは6月上旬。3日間に亘り、中ノ口川を挟み、白根市と対岸の味方村の間で、互いの綱を切り合い川へ落とす喧嘩凧合戦がある。畳240畳と6畳の凧3000枚が揚がり、祭り一色となる。そして7月には徳島県鳴門で日本一大きい楕円形のワンワン凧が揚がり豪快だ。

庄内でも平野部と異なり、酒田では3月から5月が凧シーズン。昭和50年代に武家の土蔵から大量の凧の下絵が見つかり、捺印から江戸時代後期の凧絵と分かった。それまで酒田凧の起源は明治に入ってからとされていたが、江戸時代後期には既に最上川河川敷で凧揚げが行われていたことを物語る。

酒田市特有の「ひと凧」「亀凧」「鶴凧」は酒田凧保存会（会員11名）により継承されている。



(上) 鶴凧



(右) 「ひと凧」



(左) 亀凧

「JRやアベ政治の」の道

新町 齋藤留治

国会で日本共産党の衆議院議員本村伸子さんが、「JR北海道」から発表された維持困難区間について予算委員会の質問で取り上げてくれた。

年々寂れる一方と感じてならない庄内、JR北海道の問題は対岸の火事ではないと聞き入ったが、「まさかこれほどひどいとは」とビツクリものであった。山形や隣県の方まで足を延ばす場合は殆どバスやJRを利用して

いるが、私に限らず不便を感じている方も多いと思う。JRは約30年前、労等の組合員は不採用という犠牲を強いながら「民営化はバラ色」と詠い、中曽根康弘首相の元で誕生したが、

地方衰退の大きな要因にもなってしまった。北海道といえば、江戸幕府から北方の警護を命じられた庄内藩士も100名単位で駐屯をした歴史も残るし、

藤島と名寄市は切っても切れない縁。廃線にもなってしまうたら名寄の人達が言う分家

・本家の交流が疎遠になってしまつたのではと、原野を切り開いた先人達が案じる事にもなつてしまいかねない。

こんな事を屁とも思わないのか、こちらは格差社会の象徴ともいえるJR東日本の超豪華列車「四季島」。この5月から羽越線でも見られるというが、最上級クラスの料金は2泊3日で一人当たり100万円超とか。

乗る気にもならないが、思い出すのはある外国の駅。鶴岡駅にあるような自動で切符をチェック後にホームへ出るのではなく、改札口の出入りは自由。「切符を持つていようがいまいが」関係なくホームに出入りできるので、

見送りの為にわざわざ入場券を買う必要も無く、切符無しで電車に乗る事も出来る。出入り自由といえどもマナーには厳しく、車内で時折行われる検札で不正がバレたら大

天皇退位と共産党の見解 根本に憲法を置くこと

―あらためて憲法を学ぶ 青山崇

天皇退位 立法の根本に憲法すえるべき

日本共産党が主張

あす全体会合 合意形成へ

天皇退位の立法の根本に憲法を置くべきだ。日本共産党の小池書記長は、17日に衆議院で発言した。同日、日本共産党の小池書記長は、17日に衆議院で発言した。同日、日本共産党の小池書記長は、17日に衆議院で発言した。

共産党の意見(全文)

天皇退位の立法の根本に憲法を置くべきだ。日本共産党の小池書記長は、17日に衆議院で発言した。同日、日本共産党の小池書記長は、17日に衆議院で発言した。

しんぶん赤旗3月14日付

変。市長であろうが誰であろうが社会的制裁は免れないそつである。検札に廻る乗務員は制服の時もあるが私服でという事もあるように、無賃乗車の人は逃げる暇がなく捕まってしまうという。



(東日本豪華列車・四季島)

積極的に守る党との理解はいたさない。昨年8月、天皇が高齢で象徴の務めが果たせなくなると思われ、志位委員長は、よく理解できるとし、政治の責任で退位を認めるべきだと談話を発表した。認める根拠は、



自公が疑惑を否定? 随分元気が良かったじゃありませんか。9日のテレビで籠池さんがヨ。自公が頑張っているから国会に呼ばれないと確信したからでしょうかネー。

大阪の私学課が調査に入ったが30分程で出てきたのは、籠池さんの連れ合いがシツコク写真を撮るので仕事にならなかったとか。次は国会議員だからね。同じ手ではダメだぜ。

見解を述べている。そして今回、退位を初めて立法化することになるが、どのような立法形式をとるにせよ、憲法に適合することが絶対必要であり、そうすれば今後の退位の先例にすることもできる。各政党・会派は、憲法に基づき立法という事で一致点を見出し、退位を可能にする立法が憲法に適合し、

を間違えたと言っただが、どうすればこうなるの?。更に新卒で奈良県の職員になったものを自治省からの出向と書いたというんだ。普通履歴書の提出と言えば、ああ〇〇大を出てるんだ・そんなところまで調べないでしょう。その辺りが重要な意味を持つ書類か、それとも初めから信用してなかったのか。面白いところですよネー。

こんな調子で国の役人をチヨロマカシて、国民の財産をチヨウ安く買ったんだろうか。そうであっても正当な取引と言っんですか、自公の皆さんヨ。

衆参両院正副議長を中心に、全政党・会派で、天皇退位について検討され、共産党の対応が注目されている。しんぶん赤旗3月14日に「共産党の意見」全文が掲載された。要点を述べ、合わせて共産党は憲法を全面的かつ

▲NHKのニュースにみなさんは違和感がありませんか。単に「安く売り渡した」と言っていることをです。しかしこれは普通じゃないでしょう。チヨウ安値とは言わなくても、異常な安値と言っべきでしょうや。(石川)